

## 第 28 回 介護・医療連携推進会議次第

令和 1 年 10 月 28 日 16 時 00 分～

ケア・オフィス 優 (介護看護課)

### <出席者>

|                   |          |
|-------------------|----------|
| 小樽市医療保険部 次長       | 佐藤 正樹 様  |
| 小樽市医療保険部 介護保険課    | 久末 有紀 様  |
| 南部地域包括支援センター      | 飛内 真理子 様 |
| 東南部地域包括支援センター     | 山形 祐理子 様 |
| 北西部地域包括支援センター 管理者 | 斉藤 彰子 様  |
| 北西部地域包括支援センター     | 本間 潔 様   |
| ケア・オフィス 優 管理者     | 二丹田 早稲子  |
| ケア・オフィス 優 事務職員    | 齋藤 智世    |

### 1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス 集計報告

#### ① H31 年 4 月～R1 年 9 月集計

- ・新患→6名
- ・終了者→4名 (入院、死亡、サービス移行)
- ☆3 月末利用者数 4 名

#### ② 疾患の別

- ・脳梗塞後遺症 ・変形性膝関節症、大腿骨骨折術後
- ・アルツハイマー型認知症 ・大脳基底核変性症

エリア 稲穂～天神

### 2. 定期巡回サービス内容報告→定期訪問

- ① 排泄介助 (おむつ交換、ポータブルトイレ処理)
- ② 軟膏塗布
- ③ 配膳、下膳、食事促しと見守り
- ④ 内服介助、確認
- ⑤ 買い物、調理、洗濯、掃除などの生活支援
- ⑥ モーニングケア、就寝介助
- ⑦ 更衣、デイサービス送り出し
- ⑧ 通院介助 (自費)

### 3. 随時対応サービス内容報告→コールでの対応

- ① 呼吸停止 (医療保険、看護師対応)
- ② 排便介助依頼
- ③ 顔色不良 (医療保険看護師への対応依頼)
- ④ 処方変更による内服調整 (看護師)

### 4. 随時訪問サービス内容報告→ヘルパーの予定外訪問

- ① 排泄介助、シーツ交換

## 5. 訪問看護緊急対応内容報告→看護師の予定外訪問

### ① 服薬セッティング

(医療保険での対応)

### ② 状態観察

### ③ ターミナルケア、エンゼルケア

## 6. 問い合わせ状況

### ① パーキンソンの方の医療手技依頼（医療保険での看護師対応提案、他事業所へ依頼した様子）

## 7. 職員現状：入退職者

- ・ヘルパー1名（パート職員）腰痛悪化にて数日にて退職の経緯
- ・看護師 2名（職員）入職（うち1名、10月入職）

### \*今後の方向性について

ヘルパー人材不足、入職者も望めず。1月末にて訪問介護事業所閉鎖の方向。

当サービスは来年6月、育児休暇後復帰する職員がいるため、当面は看護師の活用にて継続も、その後、継続の可否を検討。

定期巡回サービスが、24時間勤務で大変な事業所というイメージを持たれているため人材が集まらないという話を聞くこともあるが、実際は、夜中や早朝のサービス提供は近所の方への迷惑等でサービス提供が必要となるケースも少なく、ほぼ日中帯でのサービス提供となっている。現状では、サービス自体のイメージが訪問介護、ケアマネジャーに周知できていないことがわかる。

人員不足については、当面、看護師が2名入職しているため、看護師をヘルパー登録し、1月閉鎖までは常勤換算2.5人を保持する予定。

まずは包括支援センター等へ挨拶回りをし、現在利用中の方への説明とサービス事業所移行について話を進める予定。

定期巡回については、他のサービスへ移行するにも単位超過による自費負担が多くなるケースや通院介助や院内介助が必要なケースがあるため、可能な限りサービス提供継続考えていきたい。

次回の推進会議に凡その目途等お話ししたい。

## 8. 外部評価

別紙参照

## 9. コールの変更（12月より）

現在使用中のコール端末が通信終了となるため、新しい物を準備する予定。

ただ、現在の1プッシュでコールできるものとは異なり、コールするのに2工程必要なため、利用者様が使用できるか懸念しているところである。

## 10. 役員の皆様からの助言など

もう1事業所の準備等については、予定通りで進んでいる。

定期巡回サービス事業所が3か所になったら、グループを作り情報交換や市民向けの説明会など実施したいと考えている、とのことである。

## 11. その他